

202 年 月 日

1 候補者及びその功績

候補者	ふりがな	
	氏名※1 又は団体名 (団体の場合は 団体名代表者名)	
	(個人の場合) 会社名等	
	(個人の場合) 所属・役職	
候補者の 功績	題名※2	○○○○○○にかかわる功績
	功績の内容 (具体的な 推薦理由) *500字程度で 記入して下さい ※3	<p>次ページ以降の内容も適宜活用して記述してください。</p> <p>※1 TTC会長表彰の対象として相応しい理由が明確になるよう、候補者の功績や貢献等を具体的に記述してください。また、可能な限り、平易かつ明快な文章で記述していただくようお願いします。</p> <p>※2 功績ごとに時期を明確にしてください。</p> <p>※3 功績は、できるだけ重要度の高い項目の順に記載してください。国内外両方で活動を行っている場合は、グローバルな標準化活動（ITU その他の標準化団体・機関等の役職での活動など）に関する功績、次に国内の標準化活動（TTC その他の標準化団体・機関等の役職での活動など）に関する功績の順に記載してください。</p> <p>＜例＞</p> <p>候補者は、○○○において○○○に関する研究開発に取り組んだ後、○○年から○○年まで、○○○における標準化活動に参画し、○○○や○○○などの標準の作成に大きな役割を果たした。</p> <p>○○年から○○年まで、○○○プロジェクトにおいて中心的な役割を果たし、○○に関する標準の○○○の実用化及びその世界的な普及に大きく貢献した。</p> <p>○○年から○○年まで、○○○のラポータとして、○○○技術の標準化に尽力した。また、○○○に大きく尽力した。</p> <p>○○年から○○年まで、TTC の○○専門委員会委員長として○○○の標準作成を主導した。また、○○年から○○年まで、TTC 標準化会議委員として、TTC の活動の活性化や標準作成プロセスの改革を推進した。</p>

※1 候補者が個人の場合、様式会－2に候補者の略歴を記入し、本様式とあわせて提出してください。

※2 題名が表彰のタイトルになります。功績の内容を分かりやすくかつ簡潔に表現してください。

TTC会長表彰については、題名を「○○○○○○にかかわる功績」という表記にしてください。

※3 年は西暦で記入してください。

2 推薦者及び連絡責任者

推薦者	会社名等	
	所属・役職	
	氏名	
連絡責任者	所属・役職	
	氏名	
	電話番号	
	メールアドレス	

3 候補者の功績について、以下の項目1～3で該当するものすべてに記入してください。
(年は西暦で記入してください。可能な限り平易かつ明快な文章をお願いします。)

項目	項目
1	<p>情報通信ネットワーク分野に係る重要な技術又は制度の標準の作成又は普及への多大な貢献</p> <p>(1) 候補者が作成又は普及に取り組んだ技術又は制度の標準について、その技術又は制度が現に利用され、社会的な意義や重要性が一定程度あると認められることを示す事実等を具体的に記入してください（グローバルな標準か国内標準かは問いません）。</p> <p>【記入欄】</p> <p>※ 当該技術又は制度が現に利用されていることを示す事実等（当該技術又は制度普及状況など）を具体的に記述してください。</p> <p>※ また、当該技術又は制度がTTC表彰の対象として相応しい社会的意義や重要性があることを示す事実等を記述してください。</p> <p>※ 候補者が作成又は普及に取り組んだ技術又は制度の標準が複数ある場合は、それぞれの技術又は制度ごとに記述してください。</p>
	<p>(2) 候補者が(1)の技術又は制度の標準の作成又は普及に多大な貢献を行ったことを示す事実等を具体的に記入してください（当該標準の作成又は普及に中心的な役割を果たしたことなど）。</p> <p>【記入欄】</p> <p>※ 当該技術又は制度の標準の作成・普及に関し、候補者が行った提案、標準化されるまでの取組み、標準の普及のための活動及びそれらによってもたらされた効果など、候補者の貢献を示す事実等を具体的に記述してください（時期などもそれぞれについて記述してください）。</p> <p>※ 候補者が作成又は普及に取り組んだ技術又は制度の標準が複数ある場合は、それぞれの技術又は制度ごとに分けて記述してください。</p> <p>＜例＞</p> <p>① (標準A)の作成及び普及 (候補者の (標準A)の作成及び普及に対する貢献を示す事実等)</p> <p>② (標準B)の作成 (候補者の (標準B)の作成及び普及に対する貢献を示す事実等)</p>

2	<p>情報通信ネットワーク分野に係る標準化機関・団体等における重要な役職への就任、その活動への多大な貢献</p> <p>(1) 候補者が役職に就いた標準化機関・団体等（グローバルな標準化機関・団体等か国内標準化機関・団体等かは問いません）、標準化に関するこれら機関・団体等の影響力を示す事実等を具体的に記入してください（なお、ITU-T、3GPP、IETF、IEEE、W3C、TTCについて、影響力を示す事実等の記載は不要です）</p> <p>【記入欄】</p> <p>※ 候補者が役職に就いた標準化機関等・団体等の名称を記載した後、ITU-T、3GPP、IETF、IEEE、W3C、TTC以外については、それら機関・団体等の影響力を示す事実等を記述してください。</p> <p>＜例＞</p> <p>◆◆◆（標準化機関・団体名）</p> <p>◆◆◆は、〇〇〇技術の標準を策定するグローバルなフォーラム標準化団体であり、〇〇〇、〇〇〇など、〇〇〇分野の主要企業等が参画している。〇〇〇分野においては、世界的に◆◆◆が策定した技術標準が用いることが基本となっている。</p> <p>(2) 候補者が(1)の標準化機関・団体等において就いた役職（注）又はそれに相当する役職、候補者が当該役職者として行った標準化活動や当該標準化機関・団体等の運営等に多大な貢献を行ったことを示す事実等を具体的に記入してください。</p> <p>（注）当該標準化機関・団体等における標準化活動若しくは当該機関・団体等の運営等に重要な役割を担う会合において重要な役割を担う役職又はそれに相当する役職を指します（例：ITU-T SG・TSAGのラポーターなど）</p> <p>【記入欄】</p> <p>※ 候補者が就いた役職名（組織名を含む）を記載した後、候補者の貢献を示す事実等を記述してください。</p> <p>※ 候補者の貢献については、候補者が、役職者（例：ITU-T ラポーターなど）として、標準の作成・普及に関して行った取組み、標準化団体等の組織の運営などに関して行った活動及びそれによってもたらされた効果などを示す事実等をできるだけ具体的に記入してください（時期などもそれぞれについて記述してください）。</p> <p>※ 候補者が作成又は普及に取り組んだ技術又は制度の標準が複数ある場合は、それぞれの技術又は制度ごとに分けて記述してください。</p> <p>＜例＞</p> <p>① ▲▲▲（役職名） (候補者の▲▲▲としての貢献を示す事実等)</p> <p>② ▼▼▼（役職名） (候補者の▼▼▼としての貢献を示す事実等)</p>
---	---

3	<p>1、2のほか、情報通信ネットワーク分野に係る標準化に関する多大な貢献</p> <p>1、2で記入したもののほか、候補者が情報通信ネットワーク分野に係る標準の作成又は普及に多大な貢献（注）を行ったことを示す事実等があれば、具体的に記入してください。 (注) 1又は2の顕著な貢献に相当する貢献を指します。</p> <p>【記入欄】</p> <p>※1、2で記載したもの以外の候補者の貢献を示す事実等を自由に記載してください。</p>
---	--

以 上